

## 1 徳島県公安委員会

### (1) 公安委員会の役割

警察の民主的運営と政治的中立性を確保するために設けられた機関であり、県民の代表として警察の業務に意見を反映させるものです。

### (2) 公安委員会の構成

県知事が県議会の同意を得て任命した3名の委員で構成されています。

### (3) 公安委員会の活動

県警察の運営方針や、それを踏まえた県警察の各種施策、事件・事故等への取組状況について報告を受け、意見を述べるなど県警察を管理するほか、法律に基づき、交通規制の実施決定、自動車運転免許証の交付、風俗営業・古物営業の許可、銃砲刀剣類の所持許可といった、国民生活に関わりのある行政事務を処理しています。



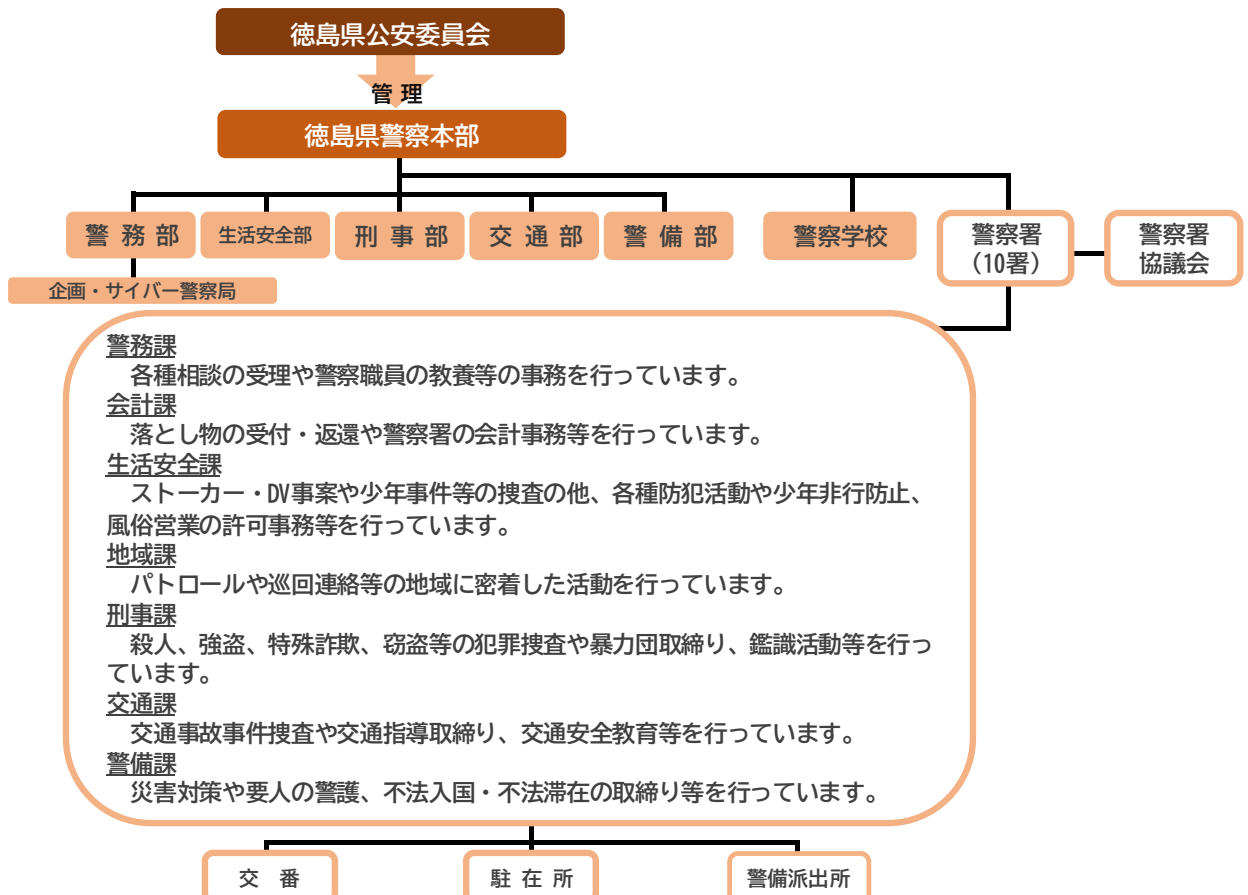
## 2 警察署協議会

県内の全警察署に、管轄区域内の住民等の代表者で構成される警察署協議会が置かれています。

地域の安全に関する問題について、地域住民の意見、要望を業務運営に反映させるほか、地域住民に警察署の業務を説明し、理解と協力を得る場となっています。



## 3 徳島県警察の組織



## 4 徳島県警察の体制

※令和7年4月1日現在（人員は定数）

### (1) 体制



警察官 1,580人

一般職員 299人

### (2) 施設



警察署 10署



交 番 38か所  
警備派出所 1か所



駐在所 54か所

### (3) 装備



パトカー 117台



白バイ 22台



ヘリコプター 1機



警察船 1隻

## 5 警察音楽隊

### (1) 警察音楽隊の目的

警察音楽隊は昭和25年12月に発足し、安全安心を誇れる徳島県の実現に向け、県民と警察を結ぶ「音の架け橋」として、県内の警察署が行っている各種キャンペーンや行事に出動し、演奏を行うことにより警察活動に対する理解と協力を求めるものです。

### (2) 警察音楽隊の体制

令和6年12月31日現在、隊長以下25名（うちカラーガード6名）で編成されています。

普段は、警察官や警察事務職員として警察本部や警察署で勤務し、徳島県の安全安心を確保するための各種警察職務を行っています。



警察音楽隊



吹奏楽演奏  
(ファミリーコンサート)

### (3) 警察音楽隊の活動(令和6年中)

警察音楽隊では、警察内部の式典演奏、各警察署が開催する各種キャンペーンや毎年春と秋に開催している「ファミリーコンサート」のほか、自治体が主催する行事、学校や地域行事でのコンサートなど、県内各地で演奏活動を実施しています。

また、会場のスペースが限られている場合には、6～9人編成によるアンサンブル演奏を行い、地域に密着した演奏活動を実施しています。

令和6年中の派遣出動回数は52回、聴衆数は約24,000人でした。

#### －SNSによる演奏動画配信－

徳島県警察公式YouTubeを活用し、県民の皆様にも「Webコンサート」として演奏動画を配信しています。

また、初めての試みとして、徳島県警察公式Xにおいて「ランチタイムコンサート」と題したライブ配信を実施しました。

全国で闇バイトによる強盗事件等が相次いでいることから、演奏終了後、コンサート視聴者に対して闇バイトへ加担しないよう注意喚起を行いました。



ランチタイムコンサート

#### －避難訓練コンサート－

今後30年以内に高い確率で発生が予想されている南海トラフ巨大地震に備え、コンサート中に巨大地震が発生したという想定で、実際に観客に避難をしてもらう「避難訓練コンサート」に出演しました。

音楽隊は演奏を行うとともに、避難誘導ではホールスタッフと協力して誘導を行い県民への防災意識の高揚に努めました。

#### －四国4県警察音楽隊演奏会－

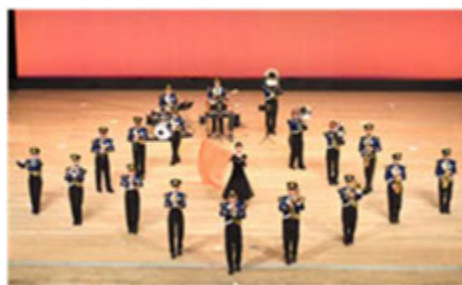
四国4県警察音楽隊演奏会は、四国4県の県民と警察のふれあいを深めることを目的として、昭和35年から各県が持ち回りで開催している伝統ある演奏会です。

令和6年は愛媛県で開催されました。

各県の警察音楽隊による趣向を凝らしたドリル演奏や、4県の音楽隊員約80名による迫力のある吹奏楽を披露しました。



避難訓練コンサート



四国4県警察音楽隊演奏会